

高校生募集解禁にあわせ「街頭広報」を実施

自衛隊静岡地方協力本部（本部長・根本博之1等陸佐）沼津地域事務所は、7月3日（月）、高校生に対する募集活動解禁に伴い、JR沼津駅（沼津市）とJR御殿場駅（御殿場市）において街頭広報を実施した。

沼津駅は県内でも有数の利用者数を誇り、また両駅の周辺には学校が多数所在しているため、朝の通学通勤時間帯には多くの学生等が行き交い、募集解禁に伴う街頭広報をするには絶好の場所となる。

当日は、朝7時から8時半まで、広報官と募集相談員3人が自衛官募集案内等の入ったポケットティッシュ3000個を学生等に配布した。地元に着着している募集相談員の協力もあり、通学中の学生達とのふれ合いを通じて、今後の職業選択肢として自衛隊を有効かつ効果的にPRすることができた。

静岡地本は、高校生の募集解禁を境に積極的な募集活動を推進するとともに、様々な広報活動を通じて若者に自衛隊という職業の魅力やPRし、熱意ある志願者を地元から排出できるように努めていく。



募集解禁！JR磐田駅で広報活動

自衛隊静岡地方協力本部（本部長・根本博之1等陸佐）袋井地域事務所は、7月3日（月）、JR磐田駅（磐田市）周辺において街頭広報活動を実施した。

例年7月1日の高校新卒者に対する募集解禁に伴い、通学者を主対象に各事務所がそれぞれの担当地区の主要駅において、自衛官募集案内が入ったポケットティッシュの配布を行っている。袋井所は、昨年に引き続きJR磐田駅周辺で広報活動を行った。

当日は、朝7時30分から約1時間、駅の南北口に分かれ、袋井所員5人と街頭広報に協力するために集まった募集相談員3人で実施した。

この日は天候にも恵まれて駅は多くの利用者が行き交い、通学中の学生や通勤中の社会人に声掛けをしながら配布すると、用意した1000個のティッシュが予定より30分早く配り終えるほど盛況であった。

静岡地本は、今後も募集相談員と連携し地域における広報活動を積極的に行い、地域住民の自衛隊に対する正しい認識と理解の向上に努め、将来の自衛隊を担う熱意ある若者の獲得に全力を尽くしていく。

